

(様式4)

## 食育パートナーシップ事業 ～社員食堂を健康づくりの情報発信の場に～

健康福祉事務所名 豊岡健康福祉事務所

### 1 食育推進状況

食育推進課題	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 成人の高血圧リスクが県下でも高い地域であり、食育力の強化に向けて、働きざかり世代(子育て世代の特に男性)に対する食育アプローチが不十分である。</li><li>○ 食育機関・団体と働きざかり世代の繋がりが弱い。</li></ul>
推進方策	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 減塩をテーマに、生涯に渡り健康で自立した生活を送るための、企業主体の食を通じた健康づくりの取組み拡大・定着を図る。</li><li>○ 食育関係機関と企業等の働きざかり世代との連携強化・企業の自発的な食を通じた健康づくりの取組み促進をねらいとした媒体を検討・作成する。</li></ul>
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 食を通じた健康づくりに取組む事業所給食施設数 1社(H27)⇒4社(H28) 施設数の増加のみでなく、事業を通じ、各企業の情報交換の機会をもつことで、1社あたりが主体的に取組む項目の増加・充実にも繋がった。</li><li>○ 企業の給食は1食が多く、夕食等で惣菜を利用する機会も多いことから、地元のスーパー等食料品店との連携強化が今後の課題。</li></ul>

### 2 食育関係者

【関係団体等】
・市内企業(給食施設) (3)
・給食委託会社(2)
・但馬労働基準協会
・食品小売業(1)
・管内各市町いづみ会
【行政】
・管内各市町健康部門
・豊岡健康福祉事務所

### 3 食育パートナーシップ実践活動の概要

実施テーマ	社員食堂を健康づくりの情報発信の場に		
対象及び参加者数	(1) 株式会社オフテクス従業員 73人 (2) 株式会社オフテクス従業員 41人 (3) 但馬労働基準協会登録企業 約450社		
課題及び目標	○企業主体の食を通じた健康づくりの取組み拡大・定着		
事業内容	日時・場所	内容	講師・運営スタッフ
	7月～9月 株式会社オフテクス	○食塩摂取状況に関する食習慣調査	株式会社オフテクス 豊岡健康福祉事務所
	9月26日(月) 17:15～18:00 株式会社オフテクス	○実践・健康教育 『はじめよう！高血圧予防』	株式会社オフテクス 豊岡市健康増進課 豊岡市いづみ会 豊岡健康福祉事務所
3月 但馬全域	○但馬全域の企業に向けてリーフレットを配付 『企業における食を通じた健康づくり実践ガイド』	株式会社オフテクス パナソニック株式会社但馬労働基準協会 豊岡健康福祉事務所	
評価結果	○新たな参画企業の増加には至らなかったが、リーフレットを活用し但馬の企業で実際に取組まれている事例を紹介することで、社内で責任者を交え、食環境整備に向けた検討が行われるなど、前向きな企業が増えつつある。 ○食を通じた健康づくりに取組む事業所給食施設数 1社(H27)⇒4社(H28) 施設数の増加のみでなく、事業を通じ、各企業の情報交換の機会をもつことで、1社あたりが主体的に取組む項目の増加・充実にも繋がった。		

# 働きざかり世代に向けて 地域が連携して進める食育

## <課題>

- (1) 但馬は高血圧リスクの高い地域
- (2) 働きざかり世代への食育の機会が少ない

## <今年度の目標>

- (1) 企業主体の食を通じた健康づくりの  
拡大・定着
- (2) 食育関係機関と企業等の新たな  
パートナーシップの構築

## <今年度の取組み>

- (1) 地域の働きざかり世代の健康課題に応じた  
食育実践事業を関係機関と協働で実施。
- (2) 企業主体の食環境整備をねらいとした  
媒体を検討・作成

## <次年度以降の方向性と課題>

- (1) 食を通じた健康づくりに主体的に取り組む企  
業の増加
- (2) 食環境整備と社員の行動変容との  
関係も明らかにすることが今後の課題

## 《地域の横の連携》



働きざかり世代に対する食育推進に  
向けた連携体制づくり (イメージ図)



## 食育パートナーシップ会議



### 第1回

8月4日(木)

- 1 事業説明
- 2 情報提供  
「働きざかり世代の食習慣について」
- 3 協議・意見交換  
テーマ「企業における食を通じた  
食育実践事例集の作成に向けて」

### 第2回

2月15日(水)

- 1 実践報告
- 2 情報提供  
「行政における働きざかり世代を  
対象とした健康づくりについて」
- 3 協議・意見交換  
テーマ「働きざかり世代のさらなる  
食育の推進に向けて」





# 食育パートナーシップ実践活動

～ 社員食堂を健康づくりの情報発信の場に ～

## 第1回 食塩摂取状況に関する食習慣調査

- 対象：モデル企業社員 73人
- 期間：平成28年7～9月
- 方法：簡易食事調査票「塩分チェックシート」（製鉄記念八幡病院 院長 土橋卓也氏作成）を基本に、身長体重・血圧・飲酒等に関する項目を加えた調査表を配付
- 結果：実態調査結果 回収数68人（回収率93.2%）  
全体的な社員の食習慣の傾向・課題が明らかに



## 第2回 実践・健康教育 『はじめよう！高血圧予防』

- 日時：平成28年9月26日（月）17:15～18:00
- 対象：モデル企業社員 41名
- 内容：市栄養士・いずみ会と連携し『高血圧予防』をテーマに健康教育を実施

塩分濃度の違う味噌汁を2種類（0.8%1.0%）用意し、試飲も行いました。



## 第3回 但馬全域の企業に向けてリーフレットを配付 働きざかり世代の皆様へ

『企業における食を通じた健康づくり実践ガイド』

- 対象：但馬全域の企業
- 期間：平成29年3月～
- 方法：但馬労働基準協会登録企業に郵送配布
- 内容：（1）但馬圏域内の企業における食育実践事例の紹介  
（2）但馬地域の働きざかり世代に、特に気をつけてほしい食生活のポイントをまとめました。